

平成28年5月26日
中部地方整備局

平成28年度「都市景観大賞」受賞のお知らせ

～旧東海道二川宿地区（愛知県豊橋市）と福江地区（愛知県田原市）の活動が「大賞」を、
中山道中津川宿（岐阜県中津川市）の活動が「優秀賞」を受賞～

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）は、良好な景観の形成に資する普及啓発活動の一環として、平成3年度より毎年実施されている表彰制度です。

本制度は、景観に関する優れた地区・活動に対して、「大賞」（国土交通大臣賞）、「優秀賞」等を授与し、さらなる取組の契機としていただくとともに、全国に広く紹介することにより、良好な景観の形成を推進することを目的としています。

この度、旧東海道二川宿地区が【都市空間部門】の「大賞」に、福江地区と中山道中津川宿の活動が、それぞれ【景観まちづくり活動・教育部門】の「大賞」と「優秀賞」に選定され、平成28年6月10日（金）に表彰式及び受賞活動発表を実施します。

1. 受賞地区等

【都市空間部門】

○大賞：【旧東海道二川宿地区】／愛知県豊橋市

【景観まちづくり活動・教育部門】

○大賞：【景観まちづくり 街のみんなでおもてなし「福江*つるし飾りロード」】
／愛知県田原市福江地区

○優秀賞：【中山道中津川宿の景観まちづくり】／岐阜県中津川市中山道中津川宿

※「景観まちづくり活動・教育部門」は、昨年度、景観法10周年記念として実施した「景観づくり活動部門」と従来の「景観教育・普及啓発部門」を統合し、新たに創設された部門です。

2. 表彰式

日時：平成28年6月10日（金）

場所：東京都文京区 住宅金融支援機構本店 1F「すまい・るホール」

【問合せ先】

中部地方整備局 建政部 計画管理課 課長 松田 純一
課長補佐 後藤 雅剛
TEL 052-953-8571

■地区名：旧東海道二川宿地区

■面積：約35.5 ha ■所在地：愛知県豊橋市

■応募者：豊橋市、'二川宿'まちづくり会、大岩町東まちづくり会、大岩中まちづくり会、特定非営利活動法人 二川宿、二川・大岩まちづくり協議会、岩屋緑地に親しむ会、二川リンケージ、二川つるし飾りの会、国立大学法人 豊橋技術科学大学

■地区の概要：

二川宿は、旧東海道33番目の宿場町で、今でも当時の町割りや本陣などの歴史的建造物が残っている。しかし、切妻平入りの家々が建ち並ぶ伝統的なまち並み景観は大きく失われ、人の繋がりやまちの活気も薄れつつあった。伝統的建造物群保存地区に選定されるには至らない、どこにでもあるような古いまちで、いかにまち並みを再生し、活気を取り戻すかが課題であった。

市は、昭和58年から宿場町の環境整備調査を実施し、宿駅遺構である本陣、旅籠屋、商家を文化財として順次整備し、平成18年からは住民と協働によるまち並み景観形成に取り組み出した。一方、地域住民は、様々な団体がまちの魅力向上や、まちの活性化に寄与する活動を、相互に連携しながら進めてきた。この様に、残された3つの宿駅遺構を景観の核とし、無理のない景観形成基準を官民で共有し、丁寧な取り組みを継続して進めてきた長年の取り組みにより、旧街道のまち並み景観や瀬古道の路地空間が再生され、更には、住民による花の飾り付けなどが彩りを添え、宿場町の風情が高まっている。

まち並み景観の再生がきっかけとなり、地域イベント等の住民活動も年々広がりを見せており、まちに活気が戻りつつある。また、住民のまちに対する誇りが増し、外部の人からも選ばれるまちになってきたが、まだまだ再生途上であるため、今後も住民と行政のさらなる取り組みを進めていく。

■審査講評：

豊橋市は、すでに昭和58年から二川宿の歴史的資源の調査をはじめ、これまでに本陣、旅籠屋「清明屋」、商家「駒家」の復原工事を行い、一般公開をしてきた。平成19年には延長1.5kmにわたる旧宿場町のほぼ半分を景観条例に基づく「二川宿景観形成地区」に指定し、沿道の建物や工作物等のデザイン誘導をはかってきた。平成22年、27年にはさらに地区を拡大し、現在ではほぼ地区の8割が指定されている。その結果、36件の物件に助成金が出され、まち並み環境は大きく変わってきた。住民との合意形成に時間をかけながら、丁寧に景観形成に取り組んでいること、また改修等のデザイン提案についても、都市計画課の職員が自らCGを描いて、住民と直接話す話し合う方式は大変素晴らしい。

一方、関係住民団体やNPOも8団体あり、「大名行列」や「灯籠で飾ろう二川宿」等のイベント、さらにつるし飾りや一輪挿し等、歴史的な街並みにアクセントを与えている。

本地区の取組は、これまでの重要伝統的建造物保存地区とは異なる、よりゆるやかな歴史的な町並み環境形成に積極的に挑戦しており、特に時間をかけながら行政と住民が一体となって地道に取り組んでいる点は高く評価できる。



二川宿の旧東海道沿いの眺め。二川宿は、本陣、旅籠屋、商家の3か所を見学できる日本で唯一の宿場町である。左の建物は豊橋市指定有形文化財商家「駒屋」。



商家「駒屋」の広場でおこなわれたイベントの様子。自由に入出りできる「駒屋」の敷地は、土蔵や板塀で囲われ、心地よい空間になっている。



商家「駒屋」の横にある瀬古道（せこみち）の眺め。市の文化財整備（右）と住民の景観整備（左）が一体となって趣のある景観が形成された。



二川宿の夏の風物詩になってきた「灯籠で飾ろう二川宿」の様子。沿線に約3千個の灯籠が並び、幻想的なまち並み景観が生まれる。

「大賞」(国土交通大臣賞)

■活動名：景観まちづくり 街のみんなでおもてなし「福江＊つるし飾りロード」

■活動範囲：愛知県田原市(福江地区)

■応募者：清田・福江校区まちづくり推進協議会

■活動の概要：

福江地区は、地域を流れる免々田川沿いに咲く河津桜や菜の花を始め、陣屋跡周辺に広がる歴史ある街並みや特徴的な石垣、昔の港町の商店街に残る昭和の街並みなど、美しい自然的景観や歴史的環境に恵まれている。しかし、田原市の中心市街地と、観光地の伊良湖岬の中間に位置する福江地区は、その景観の魅力などが地域の活性化に活かされずに通過点となっており、地域の衰退が懸念されるだけでなく、アパートなどの立地により昔ながらの歴史ある街並みも失われつつあった。

このような状況の中、当協議会が中心となり、景観ガイドラインの策定に向けた取り組みや、「福江＊つるし飾りロード」を中心に地域の自然や菜の花を活用した景観教育や景観まちおこしなど、地域の保育園や小学校、中学校、高校、地域住民、関係団体、行政等が協働し活動を推進している。活動を継続的に行うだけでなく、景観まちづくりを軸にした人材育成、地域の活性化に取り組むなど、活動は更に広がりを見せている。



満開となった、免々田川沿いの河津桜と菜の花を見ながら週末には多くの観光客が散策。

■審査講評：

今回、愛知県田原市が大賞を受賞するに至った大きな理由の一つは、応募団体が築き上げた“まちの人々のつながり”と言ってもよい。日常の活動は50名の会員が主体となり3つの部会に分かれ活動しているのだが、その各部会にかかわる組織がまさに、“まちのみんな”という構成になっている。応募表題の「福江＊つるし飾りロード」は、地域を流れる免々田川沿いの菜の花・桜まつりに合わせた活動だが、応募団体の活動の一つに過ぎない。元々は保育園で行われていた行事であったが、それを応募団体が中心となって働きかけたことで、保育園、小学校、中学校、高等学校と地域内の教育機関がそれぞれの特色を出しながら参加しているのである。その上、地域の商店は言うまでもないのだが、その時期に合わせ電鉄会社が周遊券の販売や特別ダイヤを組むなど地域の事業者もしっかりと役割を担っている。また、日常の活動においても中学校のボランティアクラブと共に景観美化に努め、文科省の委託事業「学校と地域が協働するまちづくりプロジェクト」にも連携するなど、活動も多岐にわたっている。また、これらを推進するために行政内部の“まちづくり推進課”と“教育委員会”との連携も密に行われている。これらの箱モノにとらわれないソフト事業が先行する活動の継続への期待、これらも受賞の大きな理由となっている。

「優秀賞」((公財)都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞)

■活動名：中山道中津川宿の景観まちづくり

■活動範囲：岐阜県中津川市（中山道中津川宿）

■応募者：本町中山道景観協議会＋中津川市＋名古屋工業大学景観研究会、中津川市、名古屋工業大学景観研究会

■活動の概要：

活動エリアは、中山道旧中津川宿の本町横町中町下町含む 500mほどの中山道地区とその周辺地区であり、中津川市の商業の中心地となっている。江戸時代からの町割りが現在も残り、伝統的形態の民家が軒を連ねている。現存する水路も景観に趣を添え、往時の面影を今日に伝えている。

「美しい景観は、単に自然が美しいとか、建物が美しいとかいった物的な物の美しさではなくて、それを創り出している人々の生活の心的な美しさである」との思想のもとで、魅力資源の発掘と活用提案、まち歩きマップの作成、子どもの遊びの環境の提言、「まちクラブ」の改装案の提案など、景観まちづくり活動を 8 年間滞りなく継続している。

この活動により中山道の旧宿場町をつなぐ住民組織の連携、東濃地区の市役所（景観行政担当部局）と大学、まちづくり団体の専門家による情報交換の場が設定される等、まちづくりの広がりを見せている。また、景観協議会は住民とのつなぎ役、市役所は、活動の推進・調整・実施役、景観研究会は学生教育を兼ね、活動のお膳立てや調査・分析、計画案の作成役と役割分担の明確さも特徴である。



地元小学校と協力してまち歩きワークショップの開催。小学生は夏休みの課題として熱心に勉強。

■審査講評：

本事業の対象は延長 500m ほどの区間であるが、民間建築の修景・公共空間の整備と維持・花木の飾りなど、住民のみなさんの愛着と熱意を濃密に感じることができる。官民学の協働は珍しくないが、ここでは各主体が実に活発に動いている。住民組織である景観協議会は「自分たちのまちを自分たちで作る」という意識のもと、行政・住民・大学の間をとりもつ番頭役として動いており、特に地域の女性による「中山道こまちの会」の行動力は大きい。名古屋工業大学は景観研究会を組織し、調査やワークショップ等で若者が継続的に地域に関わる状況を実現している。さらに活動経過を書籍「景観まちづくりの軌跡-中山道中津川宿における実践-」として上梓した。同書は将来にわたって地域の貴重な財産となるだろう。行政はこれらの活動に対して景観法の活用や市独自の補助金制度などでサポートしているが、補助金によらない自主的修景もあることが住民意識の高さを感じさせる。

この地区は景観計画重点地域に指定されている。景観計画の運用では民間建築への規制に重きが置かれがちであるが、ここでは上記の活動によって中山道の歴史的風景の再創造につながっていることが評価できる。

「都市空間部門」

受賞地区一覧

「大賞」(国土交通大臣賞)

応募件数：12件

地区名	地区面積	応募者
<small>こしがや</small> 越谷レイクタウン地区 (埼玉県越谷市)	約 225.6 ha	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県 越谷県土整備事務所 越谷市 一般社団法人 越谷市観光協会 独立行政法人 都市再生機構 首都圏ニュータウン本部
<small>しんかわせんぼんざくらえんせん</small> 新川千本桜沿川地区 (東京都江戸川区)	約 39.0 ha	<ul style="list-style-type: none"> <small>しんかわせんぼんざくら</small> 新川千本桜の会 江戸川区
<small>きゅうちょうふふじみちようじゅうたく</small> 旧調布富士見町住宅地区 (東京都調布市)	約 1.6 ha	<ul style="list-style-type: none"> 調布富士見町住宅マンション建替組合 調布市 株式会社 NEXT ARCHITECT&ASSOCIATES
<small>きゅうとうかいどうふたがわしゆく</small> 旧東海道二川宿地区 (愛知県豊橋市)	約 35.5 ha	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市 <small>ふたがわしゆく</small>、まちづくり会 <small>おおいわちようひがし</small> 大岩町東まちづくり会 <small>おおいわなか</small> 大岩中まちづくり会 特定非営利活動法人 <small>ふたがわしゆく</small> 二川宿 <small>ふたがわ おおいわ</small> 二川・大岩まちづくり協議会 岩屋緑地に親しむ会 <small>ふたがわ</small> 二川リンケージ <small>ふたがわ</small> 二川つるし飾りの会 国立大学法人 豊橋技術科学大学
<small>がい おおかいどうしゅうへん</small> ロープウェー街・大街道周辺地区 (愛媛県松山市)	約 5.6 ha	<ul style="list-style-type: none"> 松山ロープウェー商店街振興組合 松山ロープウェー中央商店街振興組合 <small>おおかいどう</small> 松山大街道商店街振興組合 森ビル株式会社 国土交通省松山河川国道事務所 松山市

「優秀賞」(公益財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞)

地区名	地区面積	応募者
<small>け ごこうえんしゅうへん</small> 警固公園周辺地区 (福岡県福岡市)	約 1.1 ha	<ul style="list-style-type: none"> 福岡市 福岡大学工学部景観まちづくり研究室 アーバンデザインコンサルタント <small>けご</small> 警固公園対策会議

「特別賞」(公益財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞)

地区名	地区面積	応募者
<small>しんへびた</small> 新蛇田地区 (宮城県石巻市)	約 46.5 ha	<ul style="list-style-type: none"> 石巻市

「景観まちづくり活動・教育部門」

受賞活動一覧

「大賞」（国土交通大臣賞）

応募件数：23件

活動名	活動エリア	応募者
みなみまち 南町2850プロジェクト～喜多方市 おたづき 小田付地区 空き家・空き地の再生～	福島県喜多方市 小田付地区	<ul style="list-style-type: none"> ・あいづきたかたおたづきごうまちしゅうかい 会津喜多方小田付郷町衆会 ・福島県立喜多方桐桜高等学校 ・株式会社 ワークヴィジョンズ ・福島県建築士会 喜多方支部 ・株式会社 光進都市コンサルタント ・福島県喜多方建設事務所 ・喜多方市 ・公益財団法人 福島県区画整理協会
景観まちづくり 街のみなでおもてなし 「ふくえ 福江＊つるし飾りロード」	愛知県田原市 福江地区	<ul style="list-style-type: none"> ・きよた ふくえ 清田・福江校区まちづくり推進協議会
にしてつやながわ 西鉄柳川駅周辺に於ける市民・事業者・ 行政・専門家による景観まちづくりの 取り組み	福岡県柳川市 西鉄柳川駅周辺地区	<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市 ・西日本鉄道株式会社 ・西鉄柳川駅周辺地区デザイン検討会議 ・柳川市立藤吉小学校 育友会 父親委員会

「優秀賞」（公益財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞）

活動名	活動エリア	応募者
高校生と共に進めるイザベラ・バードの 古道復元活動	山形県川西町 小松地区	<ul style="list-style-type: none"> ・すわとうげこどう 諏訪峠古道保存会
まちづくり総合学習	福島県いわき市 久之浜・大久地区	<ul style="list-style-type: none"> ・いわき市立ひさのはま 久之浜第一小学校 ・ひさのはまおひさ 久之浜大久地区まちづくりサポートチーム
くりやま 栗山みどりの保全事業（たろやまの郷）	千葉県四街道市 たろやまの郷	<ul style="list-style-type: none"> ・四街道市 ・くりやま 栗山みどりの保全事業実行委員会
ふじさわこどもまちづくり会議	神奈川県藤沢市 藤沢市内全区	<ul style="list-style-type: none"> ・ふじさわこどもまちづくり会議実行委員会
ふとこるじま 懐島プロジェクト —歴史・地形・生活から読み解く—	神奈川県茅ヶ崎市 懐島エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・まちけい かん 景まち観フォーラム・茅ヶ崎
なかせんどうなかつがわじゆく 中山道中津川宿の景観まちづくり	岐阜県中津川市 中山道中津川宿	<ul style="list-style-type: none"> ・ほんまちなかせんどう 本町中山道景観協議会＋中津川市＋ 名古屋工業大学景観研究会 ・中津川市 ・名古屋工業大学景観研究会

中部地方におけるこれまでの受賞実績（平成23年度～）

○平成23年度

「都市空間部門」優秀賞

活動名	地区面積	応募者
つしみずぎちよういせほんかいどうしゅうへん 津市美杉町伊勢本街道周辺 地区 (三重県津市)	約 20ha	・伊勢本街道を活かした地域づくり協議会 ・津市 ・三重県

「景観教育・普及啓発部門」優秀賞

活動名	活動エリア	応募者
けいかん 景観 まちづくりの 推進・啓発活動 (岐阜県岐阜市)	岐阜県岐阜市	・一般財団法人 岐阜市にぎわいまち公社

○平成24年度 該当なし

○平成25年度 「景観教育・普及啓発部門」優秀賞

活動名	活動エリア	応募者
きょうど 郷土への誇りと愛着を育む「家康学習と 景観まちづくり学習」 (愛知県岡崎市)	愛知県岡崎市	・岡崎市立 大樹寺 小学校

○平成26年度 「景観教育・普及啓発部門」優秀賞

活動名	活動エリア	応募者
ふるさと ふるさと 藤川 夢に向かって新世代プロジェクト (愛知県岡崎市)	愛知県岡崎市	・岡崎市立 藤川 小学校

○平成27年度 「景観づくり活動部門」優秀賞

活動名	活動エリア	応募者
自然と歴史を受け継ぎ、暮らしの香り漂う生活 空間の創造 (愛知県豊田市)	愛知県豊田市 豊田市景観計画 足助景観重点地区	・足助まちづくり推進協議会

※都市景観大賞は、平成23年度～平成26年度までは、「都市空間部門」及び「景観教育・普及啓発部門」の2部門で審査が実施されており、平成27年度に「景観づくり活動部門」が追加され、平成28年度に「景観教育・普及啓発部門」と「景観づくり活動部門」が統合され、新たに「景観まちづくり活動・教育部門」が創設されております。

平成28年度 都市景観大賞について

平成28年度からは、下記の通り、「都市空間部門」と「景観まちづくり活動・教育部門」について募集しました。昨年度、景観法10周年記念として実施した「景観づくり活動部門」と従来の「景観教育・普及啓発部門」を統合し、本年度から、新たに「景観まちづくり活動・教育部門」として募集しました。

I. 都市空間部門について

1. 表彰目的

都市景観大賞「都市空間部門」は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） ……原則1～2地区
- ② 優秀賞 ……数地区
- ③ 特別賞 ……内容に応じ、適宜選定

3. 対象地区の要件

本賞は、街路・公園や公開空地等の公共的空間とその周りの宅地・建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、それを市民が十分に活用することによって、地域の活性化が図られている地区を対象とします。単独の公共施設、建築物、構造物は対象になりません。

4. 応募者の資格

良質で優れた都市景観の実現に深く寄与した地方公共団体、まちづくり組織、市民団体、民間企業・コンサルタント、独立行政法人、公社等とします。
※多くの関係者による共同応募が望ましいですが、単独でも応募者になれます。

5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察・ヒアリング）した上で、表彰地区を選定します。

6. 審査委員

- | | | |
|-----|-------|--------------------------|
| 委員長 | 陣内 秀信 | 法政大学教授 |
| 委員 | 池邊このみ | 千葉大学教授 |
| | 卯月 盛夫 | 早稲田大学教授 |
| | 岸井 隆幸 | 日本大学教授 |
| | 佐々木 葉 | 早稲田大学教授 |
| | 高見 公雄 | 法政大学教授 |
| | 田中 一雄 | ㈱GK インダストリアルデザイン代表取締役 |
| | 富田 泰行 | トミタ・ライティングデザイン・オフィス代表取締役 |
| | 国土交通省 | 都市局公園緑地・景観課長 |
| | 国土交通省 | 都市局市街地整備課長 |
| | 国土交通省 | 住宅局市街地建築課長 |
- (順不同、敬称略、平成28年5月現在)

II. 景観まちづくり活動・教育部門について

1. 表彰目的

都市景観大賞「景観まちづくり活動・教育部門」は、地域に関わる人々が景観に関心を持ち、自らの問題として捉え、その解決へ向けて活動できるよう意識啓発、知識の普及、景観法や景観に関する制度等（以下「景観制度」という。）を活用した取組等による活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） ……原則1～2活動
- ② 優秀賞 ……数活動
- ③ 特別賞 ……内容に応じ、適宜選定

3. 募集対象

景観まちづくり教育の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催、景観制度を活用した取組など景観まちづくり活動の実施による良好な景観形成等のための活動を地域に根差して行っており、それらが地域の人々の景観への意識・関心の高揚等につながっている優れた活動を対象とします。

4. 応募者の資格

景観まちづくり活動や景観まちづくり教育による意識啓発、知識の普及、景観制度を活用した取組などを行っている、学校、まちづくり組織、市民団体、地方公共団体などで、かつ、地域に根差した活動を3年以上継続して実施している団体とします。

5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察・ヒアリング）した上で、表彰団体を選定します。

6. 審査委員

- | | | |
|-----|-------|----------------|
| 委員長 | 小澤紀美子 | 東京学芸大学名誉教授 |
| 委員 | 卯月 盛夫 | 早稲田大学教授 |
| | 大道 博敏 | 江東区立越中島小学校主幹教諭 |
| | 福井 恒明 | 法政大学教授 |
| | 国土交通省 | 都市局公園緑地・景観課長 |
- (順不同、敬称略、平成28年5月現在)